

筑前町教育支援大綱

【基本理念】 未来を担う子どもが主人公

ちくぜんっ子は
地域で活躍するもよし 世界に羽ばたくもよし
そして教育は未来への架け橋である

多様性ある子どもの育成

「確かな学力、豊かな心、健やかな体」とともに、地域の特色・学校の規模等を活かした学校づくりを行います。個性を光らせ、社会を生き抜く力を身につけ、夢や志を持った子どもを育てます。

フードに学ぶ

筑前町には恵まれた風土と FOOD（食）があります。緑豊かな自然環境の中で育まれた食や文化を学び、町の基幹産業である農業を学び、先人たちが築き上げてきた歴史を学べる環境を整備します。



ICT を活用したグローバルな人材育成

中学生を対象とした英語検定試験や英語スピーチコンテストなど英語教育の充実を図ります。また、タブレット端末などを活用した ICT 教育を推進し、国際的視野を持つ人材を育成します。

平和を学ぶ

平和情報の発信基地である筑前町立大刀洗平和記念館を活用した平和学習を充実させます。忘れてはならない戦争の悲劇を通して平和の願いを後世に伝えるため、平和の大切さを育む取り組みを進めます。

SDGs の視点をふまえた教育の推進

筑前町に根付いている「おかげさま」の精神を受け継いだ、郷土を愛する子どもたちを育てます。また、持続可能な社会の構築に向けた国際目標である SDGs を理解し、実践できる子どもを育成するとともに一人一人に寄り添った子どもへの支援を進めていきます。

令和4年4月1日 筑前町長 田頭 喜久己